

2024（令和6）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会
なごみの里

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）基本方針

①生産活動の充実と地域との連携をしていく

②心身の健康・安全を保持する

③利用者の主体性を培う

④利用者を中心に保護者・職員（施設）との信頼を深める

・なごみチップスの販売を通して、地域とのつながりを持たた。

・らくらくリズム体操やエアロバイク、PTを活用して利用者の心身の健康増進に努めた。

（3）中期目標（令和4年度～6年度）

自主生産品作業をなごみの里の主力の一つとし、自主生産品の充実や作業全般の効率化を図り、工賃の向上を目指す。地域の福祉活動や行事に参加し、また利用者・職員が地域との繋がりの中で活動できるようにする。

・自主生産品の販売、地域の福祉活動や行事等への参加を通して、地域との繋がりを大切にし、活動することができた。作業全般の効率化、標準化を図るため、職員間で作業の進捗状況を共有し、作業獲得のためのアプローチを行ったが、工賃向上までには至らなかった。

2. 施設概要

（1）施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）

（2）利用定員 40名（現利用者数：40名）

（3）開所年月 平成21年4月

（4）施設規模 敷地面積 433.24㎡ 延床面積 494.9㎡
建物構造 鉄骨造二階建て 賃貸区分 民間より賃貸

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名
支援員 (常勤職員)	5名
保育士 (常勤職員)	0名
調理員 (常勤職員)	0名
事務員 (非常勤職員)	1名 (支援員兼務)
支援員 (非常勤職員)	10名
保育士 (非常勤職員)	0名
調理員 (非常勤職員)	0名
看護師 (非常勤職員)	0名
理学療法士 (非常勤職員)	1名
作業療法士 (非常勤職員)	0名
合 計	18名

(2) 嘱託

医師 (2回/年)	1名
看護師 (0回/年)	0名
理学療法士 (1回/月)	0名
作業療法士 (0回/月)	0名
合 計	1名

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1	2	3	4	未定	合計
愛の手帳	0名	12名	14名	13名	0名	39名
身体障害者手帳	2名					2名
精神保健手帳	1名					1名

※身障手帳・精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成 (平均年齢42.8歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	0名	2名	4名	6名	6名	2名	20名
女	0名	7名	3名	4名	4名	2名	20名
合計	0名	9名	7名	10名	10名	4名	40名

最低年齢 男…21歳 女…20歳 最高年齢 男…77歳 女…79歳

平均年齢 男…46.8歳 女…40.9歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	国分寺市	調布市	所沢市	中野区	東久留米市	清瀬市	合計
35名	1名	1名	1名	1名	1名	0名	40名

(4) 障害支援区分

区分	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	8名	9名	8名	2名	0名	13名	40名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
月末数	40	40	40	41	41	41	41	41	40	40	40	40	485
延べ日数	880	920	880	943	902	902	943	902	920	920	800	920	10,832
延べ人数	757	780	752	808	733	770	813	774	786	755	710	766	9,204
出勤率(定員)	86.0	84.8	85.5	87.8	83.3	87.5	88.4	88.0	85.4	82.1	88.8	83.3	85.9
出勤率(現員)	86.0	84.8	85.5	85.7	81.3	85.4	86.2	85.8	85.4	82.1	88.8	83.3	85.0

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:30～	登所・職員打ち合わせ・朝礼
9:00～11:40	作業・休憩
11:50～13:00	昼食・昼休み
13:00～15:10	作業・ラジオ体操
15:10～15:30	清掃・終礼
15:30～	退勤(送迎)

(2) 土曜日

8:30～	登所・職員打ち合わせ・朝礼
9:00～11:00	作業・休憩
11:00～11:15	掃除・終礼
11:15～12:00	昼食
11:45～	退勤(送迎)

6. 重点目標

(1) 生産活動と地域との連携

- ①自主生産品の各種チップスが、東京都商品開発等業務改善支援モデル事業となり、製造環境の見直し、価格変更、包材の刷新、種類の見直しを実施した。地域イベントに参加し、地域交流を図ると共に更に販路を開拓していく。
 - ・緑の祭典や菖蒲まつり、島忠販売、社大祭など、地域のお祭りに参加し、工賃獲得と地域交流を図ることができた。

②地域の自治会や懇談会に参加し、施設のニーズを把握し、地域との連携を図る。

・ 恩多町福祉協力員の方々と懇談会を開催し、地域と協働で行う活動について意見を交換した。

③作業種目

	作業種	作業内容	受注・納入先	稼働日	参加	5年度収入	6年度収入
外 作 業	回収	古紙回収	地域各所他	随時	2名	2,641,280	2,550,539
	公園 清掃	中央公園・浅間山	西武・武蔵野パートナ ーズ	月6回	7名	1,430,939	1,546,132
	水やり	水やり、草取り	白十字ホーム	随時	3名	224,112	235,104
室 内 作 業	受注 作業	新光	新光(株)	随時	全員	352,188	402,500
		ショッピングバッ グ製作	(有)鈴木紙工	随時	全員	489,105	391,267
		箱組み立て	(有)小沢加工所	随時	全員	0	0
		チラシ配布	その他	適宜	7名	36,800	20,000
		封入,シール貼り	平成の里	随時	全員	142,877	181,589
		段ボール組み立て	(株)カマタ	随時	全員	927,183	915,641
		耐震金具組み立て	(株)ティカトウ	随時	全員	442,585	257,950
	自主 製品	チップス各種	市役所・富士見公民館 各イベント	週2～ 3回	8名	703,226	584,700
		その他の事業	バザー等	適宜	全員	7,300	9,180
				合計		7,397,595	7,094,602

④工賃支払い実績

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	400,010	11,625	23,965	2,700	56,672
5月	380,010	11,205	20,300	3,230	54,426
6月	350,000	10,239	19,150	3,020	58,918
賞与	102,500	2,500	4,000	2,000	
7月	410,010	11,671	21,110	2,870	54,026
8月	250,010	7,504	13,510	2,280	66,272
9月	370,000	10,571	19,780	3,300	59,338
10月	380,010	10,571	19,600	2,270	52,560
11月	400,010	11,828	20,250	3,810	61,638
12月	390,000	11,412	20,580	3,020	69,272
賞与	107,500	2,687	5,000	1,000	
1月	400,000	12,185	20,140	3,350	65,926
2月	470,020	13,240	22,845	4,150	61,618
3月	659,648	19,807	32,298	3,960	54,560
合計	5,069,728	147,045	262,528	40,960	715,226
平均	422,477	12,253	21,877	3,413	59,602

(2) 健康増進・衛生

①マッサージの活用、理学療法士のアドバイスによるエアロバイク等の健康機器を利用した運動プログラムを提供し、成人病（肥満）やケガの予防・機能維持を図る。

- ・PT : 4/8 5/20 6/15 7/22 8/31 10/24 11/25 12/15 1/20 2/21 3/23
- ・PTで利用者が先生と相談し、その結果を元にそれぞれの担当が個別支援計画に組み込んでいる。
- ②らしくリズム体操の講師による体操を定期的（12回/年）に実施し、運動の動機付けをする。
 - ・リズム体操 : 4/12 5/10 6/14 7/12 8/9 9/13 10/11 11/8 12/13 1/10 2/14 3/14
- ③衛生面の充実を図る為、業者による定期清掃（空調機器や床等）を実施する。
 - ・施設床面 : 3/1 ・空調設備 : 3/1
- ④歯科健診を実施し、必要に応じて歯石除去の通院を促す。耳鼻科の通院も促し、個別の状況に応じて職員の同行も行う。
 - ・歯科健診（なごみの里にて・折笠歯科医院）2/13
 - ・歯石除去（かさまつ歯科医院）3/18
- ⑤毎月の体重測定等、健康状態を把握し、保護者や医療機関とも連携し支援する。
 - ・健康診断（なごみの里にてあきつの園と合同実施）白十字病院検診車 4/16
 - ・婦人科検診（子宮検診・白十字病院）5/28
 - ・インフルエンザ予防接種（白十字病院から出向）11/11
 - ・体重測定 : 月に一回初日に実施し、年間の体重のデータをまとめ、各家庭に配布し、健康維持の意識づけになった。

（3）安全・事故防止

- ①利用者の安全面の確保から施設内の環境整備や備品等の買い替え等を実施する。
- ②日々、ヒヤリハットの報告を徹底し、交通事故の起き易い場所や時間帯を把握する。
- ③車両管理担当者を中心に車両の不良・部品の消耗等を確認し、事故を防止する。
 - ・車検やタイヤ交換などを計画的に実行。事故防止に努めた。また車内、車外の綺麗にするため掃除表を作り実施した。

（4）利用者個々に合わせた支援の充実

- ①各種行事の場面や日課を通して、買い物・身だしなみ・清掃・公共交通機関の利用等地域生活に必要なスキルを利用者個々に合わせて獲得できるように支援する。
 - ・グループ外出などを通して買い物や公共交通機関の利用でスキルを身に付ける機会を提供できた。
- ②利用者を取りまく支援者、関係機関（社会資源）を活用し、相互に連携しながら円滑な支援ができるようにする。
 - ・特に相談支援事業所と連携し、支援を行うことができた。
- ③サービス等利用計画を参照し、家族状況等も考慮して、利用者のニーズを探り、一人一人に寄り添った個別支援計画を作成し、支援していく。
 - ・サービス等利用計画をもとに家庭や本人の意思を確認しつつ、個別支援計画を作成し、支援を行った。

（5）給食

- ①利用者の健康に配慮した食事提供等、給食会議を通して検討していく。
- ②施設の行事に合わせたメニューや装飾・演出等を工夫し、楽しめる食事の場を提供する。
- ③3事業所分の給食の下ごしらえをなごみの里の厨房で行うため、必要な設備の維持、新規購入をしていく。
- ④栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	加シム	ビタミン		
						B1	B2	C
計画	804Kcal	29.0g	127.8g	23.8g	258mg	0.47mg	0.53mg	38.0mg
実績	584Kcal	22.9g	84.8g	18.3g	110mg	0.38mg	0.29mg	38.5mg

(6) 作業

- ①作業に関わる補助器具も導入し、受託事業の効率化を図る。
- ②受託事業先の信頼を得られるよう努め、利用者が個々の力を発揮できる場面を提供する。
- ③作業種目

作業種目	内 容
受託事業	ショッピングバック加工、段ボール仕切り組み、耐震部品組み立て他
清掃事業	中央公園、浅間山公園、白十字ホーム水やり・除草作業
自主生産品事業	食品加工（なごみチップス）
回収等事業	資源回収、（新聞・雑誌・段ボール・古着・アルミ缶）
その他	自主生産品販売、段ボールの箱詰め（新光）等の出向作業

(7) 自治会活動

- ①行事や利用者に関わる日課中の事柄に対し、利用者が意見や希望を伝えられる場を提供する。
- ②プロジェクターやタブレットを使用し、利用者に必要な情報を分かり易く伝えていく。
- ③定期的な自治会だけではなく、必要に応じて臨時で自治会を開く。
 - ・ゴミの分別やなごみの里のルール、旅行の行先などをホワイトボード使って、利用者、職員一同話し合った。

(8) 行事

①年間行事

月日	内容	場所	目的	人数
7月1,2,9,16日	防災館	立川防災館	災害時を体験し、行動を学ぶ	50名
6月25日	グループ外出①	小松沢レジャー農園	自立生活および社会生活を促す （マスカミ、バーベキュー）	11名
7月10日	日帰りバス旅行	群馬県沼田市	利用者と職員で親睦を図る	45名
8月23日	夏祭り	なごみの里	夏らしさを体験（職員、利用者のみ）	54名
10月30日	グループ外出②	ジブリ美術館	社会参加の促進を図る	16名
11月3日	大運動会	八坂小学校	体を動かし、他施設との交流を図る	中止
11月15日	グループ外出③	秩父駅前温泉祭りの湯	自立生活および社会生活を促す	7名
12月25日	クリスマス会	なごみの里	季節行事を楽しむ	59名
1月19日	成人を祝う会	なごみの里	利用者の成人と人生の節目を祝う	38名
1月28日	グループ外出④	秩父駅前温泉祭りの湯	集団行動や社会マナーを学ぶ	6名

②クラブ活動

種目	主な活動場所	実施予定日
カラオケ	カラオケバンバン等	第1・第4火曜日
ボウリング	久米川ボウル	第2・第3火曜日

クラブ活動 3回/年 ※ボウリングとカラオケは2グループに分かれて実施。

- ・ボウリング：①9/2、9/11、②11/13、11/25、③1/22、1/29
- ・カラオケ：①9/4、9/17、②11/11、11/18、③1/21、1/27
- ・創作活動：①9/25、②11/26、③1/30

7. 防災訓練

- ①災害時の利用者の安全を図る為、防災計画に基づき月1回の防災訓練を行う。
- ②年1回防災館へ行き、様々な体験を通じて、災害時に備える意識を養う。
- ③地域・関連機関と連携し、炊き出し訓練を実施し、地域にも防災の意識を啓発する。
 - ・月1回、地震・火災等の訓練を行った。
 - ・防災館へ行き、係員の指導の下、地震・消火・煙体験を行い、シアターで災害時の避難等学んだ。
 - ・研修への参加、ガイドラインの見直しをした。
 - ・防災訓練：4/16, 5/13, 6/7, 7/1, 7/2, 7/9, 7/16, 8/6, 9/5, 10/24, 11/19, 12/17, 1/28, 2/4, 3/24

8. 地域との関係

- ①自主生産品販売の作業を通して広域地域（市外も含めた）との連携を模索していく。
 - ・企業や他法人との取り組みに繋げることができた。
- ②地域のお祭り、小学校のイベント、自治会・懇談会や地元行事等に参加し、地域との連携・交流を図る。
 - ・地域のお祭りになごみチップスの販売で参加することができた。
- ③施設の開放行事（夏祭り・炊き出し訓練）への地域参加を働きかけていく。
 - ・来年度、地域と協働した活動を行うため、福祉協力員の方々との懇談会を開催した。

9. 実習生の受け入れ

- ①地域の特別支援学校より実習を受け入れ体験の場を提供し、新規の利用者を獲得する。また、1年生のインターンシップも積極的に受け入れ、保護者や教員との関係性を作っていく。
- ②大学等の介護等体験実習を受け入れ、障害福祉に理解ある人材を養成する一端を担う。
 - ・大学生の介護等体験の受け入れはなかったが、特別支援学校1年生のインターンシップ、2年生の実習生を受け入れた。

10. 保護者会等との連携

- ①保護者が施設に対する理解・協力を頂けるよう、年に10回保護者会を開催する。
- ②毎月の予定表（なごみ便り）で施設の近況報告や情報提供を行う。
- ③保護者参加の行事や個別面談等を通じて、相互理解を深め、家庭との情報共有に努める。
 - ・保護者会で情報の共有を図り、事業所運営の意見を頂いた。なごみ便りで活動の様子をお伝えし、必要に応じて個別の連絡や面談を行った。

11. 職員研修

- ①外部研修を積極的に取り入れて、職員の見識を広め、職員の質の向上を図る。
- ②東京都社会福祉協議会他関係機関、民間企業主催の研修会、ウェブ研修等も活用する。

③研修部会主催の研修で虐待防止・権利擁護等の知識を習得し、日常支援に活かす。

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
職場内研修担当者研修	8月16日	東京都社会福祉協議会	なごみの里 (Web研修)	島田治樹
障害者虐待防止・権利擁護研修	8月20日	公益財団法人東京都福祉保健財団	なごみの里 (Web研修)	鈴木祥奈
社会福祉事業従事者人権研修【I】	9月3日	東京都福祉局生活福祉部地域福祉課	なごみの里 (Web研修)	荒関志保
労働基準法に関する研修	9月3日	東京都福祉人材センター	なごみの里 (Web研修)	黒須彩子
サービス管理責任者更新研修	9月24日	公益財団法人総合健康推進財団 関東支部東京都サービス管理責任者 等研修事務局	ルミエール府中	黒須彩子
副安全運転管理者講習	10月2日	東京都公安委員会	なごみの里 (Web研修)	黒須彩子
採用力・広報力研修 (入門)	10月10日	東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室	なごみの里 (Web研修)	福島卓
障害者虐待防止・権利擁護研修	10月25日	公益財団法人東京都福祉保健財団	なごみの里 (Web研修)	荒関志帆
強度行動障害支援者養成研修	11月8日 11月13日	公益財団法人東京都福祉保健財団	LINKFOREST	福島卓
食品衛生実務講習会A	11月14日	多摩小平保健所	なごみの里 (Web研修)	鈴木祥奈
BCPの総点検と 災害シミュレーション	12月16日	東社協知的発達障害部会 災害対策委員会	なごみの里 (Web研修)	黒須彩子
対人援助職のための アンガーマネジメント	12月17日	東村山市基幹相談支援センター るーと	東村山市地域 福祉センター	島田治樹 藤原健太郎 坂井律子
社会福祉事業従事者 人権研修II	1月31日	東京都福祉局生活福祉部 地域福祉課福祉人材対策担当	なごみの里 (Web研修)	鈴木祥奈
食品衛生講習会	3月5日	一般社団法人東京都食品衛生協会	なごみの里 (Web研修)	鈴木祥奈

12. 会議予定

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回/月	施設運営・行事全般
評価会議	2回/年	アセスメントの見直し
給食会議	6回/年	委託業者・他施設との検討会議
ケース会議	2回/月	利用者個々のケース
個別支援計画会議	2回/年	個別支援計画の作成と見直し

13. BCP（事業継続計画）対策

(1) 防災

計画に沿った形で法人全体で訓練の実施、研修の実施を行う。また、定期的に会議を開催し、より実効性の高い防災対策を検討する。

(2) 感染症

計画の基づき、連絡調整や対応手段を整理し、感染症発生時にも円滑に事業の継続または再開を

するための体制づくりをする。

- ・館内消毒の回数や次亜塩素酸水の交換頻度等を再確認した。

14. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

(1) 苦情解決

担当窓口及び第三者委員を設置し、親切丁寧に対応する。

(2) 個人情報保護

情報の重要性を認識し、適切な保護に努める。

(3) 権利擁護・虐待防止・身体拘束の適正化

- ①人権の擁護、虐待防止等に関する運営委員会に担当職員を配置し、必要な支援体制を整備する。
- ②身体拘束の対策を検討する委員会を定期的を開催する。
- ③職員は、虐待防止の啓発・普及、身体拘束の適正化に関する研修を受講する。

(4) セクシャルハラスメント防止

担当者を配置し、セクシャルハラスメントの防止、対応にあたる。

- ・職員および利用者を対象にセクシャルハラスメント防止のために指導を実施し、安心して過ごせる環境づくりに努めました。

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	黒須 彩子	042-395-5700
担当者	福島 卓	同上
第三者委員	端山 幸子	同上

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	黒須 彩子	042-395-5700
担当者（男性）	島田 治樹	同上
担当者（女性）	鈴木 祥奈	同上

虐待防止・身体拘束の適正化

	氏名	連絡先
責任者	黒須 彩子	042-395-5700
担当者	福島 卓	同上